水は命・河童は心

かっぱ新聞

発行所
河童連邦共和国
〒113-0022
東京都文京区千駄木3-38-1-801
電話 03 (3828) 3 0 5 4
郵便振替 00140-8-12901
©河童連邦共和国2005年

河童自慢、今昔三題物語？

副大統領　縄田　圭一

秋の気配が感じられ、「幅広き街の秋の夜の玉蜀黍の焼けるにおいよ」のこの頃です。

早速、紙面をお借りして地球村の河童諸紳士、淑女の皆様、この度は北緯四十三度までもお運び頂き、第十八回河童サミット札幌開催に際しましてはご理解溢れるご支援、ご助力を賜わり、無事、盛大裡に終了いたしました。遅れ馳せながら深甚なるお礼と感謝を申し上げます。

その際に頂戴した河童石像君は定山渓温泉を開いた岡山県赤磐郡吉井町黒元出身修験者、美泉定山生誕二〇〇年記念で創設された「定山源泉公園」園内でしっかり「お湯番さん」として役目を果たして呉れております。若し、気がかりなお人は定山渓温泉にお運びを頂きまして声を掛けて頂ければ本人、もっともっと張り切ってお客様にご利益を授けて呉れるものと信じています。

さて、固いお話はそのぐらいにして今昔自慢話アラカルトを一つ。

昔、北海道は蝦夷地と呼ばれていたのはご案内の通り。百拾数年前「蝦夷の三絶」と言った御仁がおられます。その方は小杉放菴(未醒)です。

現在、小杉放菴美術館に七十年ぶりに公開された作品で、西洋に挑み、東洋の美を追い求めた画家の描いた東洋と西洋を繋ぐ作品です。三人の乙女は女神。こんこんと湧き出るのは、知識の泉、常に挑み続けた芸術家だけが辿り着く境地、「泉」が展示されていますが東大安田講堂大壁画を描き上げた洋画家、兼日本画家で、色々と異国での勉学で得たものは全て東洋に向かっている「東洋にとって最古の絵は、近代日本と世界にとっては、最も新しい絵画である」「私は帰るべき故郷があったと、気がついた」芸術家仲間からは一目置かれた存在だった様です。

曰く北海道の名産物として明治初年に北海道内を歩かれた先生は蝦夷にはすぐれたものがある。一つは十勝の鮭「フナ」、もう一つは厚岸の牡蠣「カキ」、三つ目は手塩のしじみ。三つの美味しくていいものがたくさんあるということを書かれておられます。

時代考証は別にして、今はなんだべー？独断と偏見で今様蝦夷自慢三題と言えば！！！

一つ目は七月十四日、南アフリカ・ダーバンで第二十九回世界遺産委員会で北海道、知床の世界遺産への登録「面積七万ヘクタール」された事。国内では三件目、日本ではここだけが動物と植物と人間の楽園なのです。

二つ目は二度も津軽海峡を高校野球の優勝旗が越えてきたことでしょうか？駒澤大学苫小牧高校、二〇〇四年愛媛「済美高校」に十三−一〇で勝利、二〇〇五年京都「京都外大西高校」五−三で勝利。五十七年振り、六校目の二連覇を達成。北国の高校は夏の大会は勝てないとのジンクスを完璧に払拭し揺らぎのない物にした事か。

三つ目は、旭川市立旭山動物園「小菅正夫園長」四月からの通算入園者数、二シーズン連続で百万人突破と言う事で人気はうなぎ登り。これまた昨年に続き日本一？？？と嬉しいクアッ！クアッ！なのだ！皆さん！のんびり！ゆったり！北海道旅行は、何時でも河童宿六に道案内は任せてこーら！！

美しい川　豊かな海

「愛と泉のカッパ館」が開館

「龍ちゃんのカッパ館」開館式

港横濱カッパシティ　斉藤　顕次

予てより建設中であった静岡かっぱ村北野龍雄村長の「龍ちゃんのカッパ館」（焼津市大住）の開館式が十月十六日（日）に行われた。

当日はあいにくの小雨模様でしたが、地元関係者、京都精華大学の牧野先生、河童連邦共和国の斉藤大統領をはじめとする、全国各地の河童愛好者が多数参列した。

「カッパ館」は二階建て二五〇平方メートルで、二階の展示室には北野館長が十二年間かけて収集、創作したあらゆるジャンルのカッパの作品七〇〇〇点余りが、河童という生き物が持つ表現の多様性が、理解できるように展示されており、それは見事なものです。中でも、日本の祭りと題して、全国各地の陶芸家に製作を依頼した、一〇〇〇体余りの「よさこいソーラン祭り」の河童大群像は、迫力満点といわざるをえません。

一階には、外部に開放された「趣味の部屋」が開設され、さまざまな創作活動に利用することができるようになっており、河童文化の情報発信や創作の拠点としての役割が、果たせるものと思われます。

一階の式場に多数の参列者を迎えて、午前十一時前に神式により、「カッパ館」完成奉告祭が厳かに挙行された。式終了後、「カッパ館」の傍らに建立された河童の母子石像（愛の泉）の除幕が、北野館長夫妻の手で行われ、写真のフラッシュを盛んに浴びていた。

引き続き、場所を松風閣に移して、龍ちゃんのカッパ館竣工祝賀式が行われた。北野館長挨拶、来賓挨拶の後に歌と踊り、カラオケ大会と一七〇余名の出席者は、大いに盛り上がり祝宴を楽しんだ。

北野館長は挨拶のなかで、家族の全面的な協力に感謝の気持ちを述べており、これだけの偉業には、家族ぐるみの協力すなわち家族ぐるみの河童への愛情が無くては、なしえないものと改めて認識させられた。

北野館長夫妻との集合写真を撮影後、午後三時過ぎには、ホテルの車で最寄の駅に送られ、今後のカッパ館の順調な運営を念じ、河童文化の情報発信基地としての役割を果たすことを期待し、帰路に着いた。

「龍ちゃんのカッパ館」は十月十七日より

入館料、大人三〇〇円、子供二〇〇円

（開館時間　午前十時～午後五時）で一般に公開されます。

龍ちゃんのカッパ館新築落成に寄せて

河童連邦共和国　大統領　斉藤　哲清

「龍ちゃんのカッパ館」開館おめでとうございます。

コレクションは日本一、七〇〇〇体余りのカッパが展示されていると聞いて驚いています。約十二年間でこれだけのカッパを収集された北野村長さんのカッパを想う愛情と努力に感動し、敬意を表します。絵画・焼き物・ブロンズ製・木彫り等多種素材によるカッパが勢揃い。特に北野村長さん肝入りで製作された、カッパ神輿、カッパワールドカップ、オーケストラ等はカッパ館の目玉ではないかと思います。加えて清水崑氏、小島功氏、牧野圭一先生、水木しげる氏の作品も展示され、立派な「龍ちゃんのカッパ館」となられたでしょう。

このような立派なカッパ

館に住んでいるカッパ達はなんと幸せな事でしょう。カッパ達はここを訪れる人々を喜んで歓迎してくれるに違いありません。まだまだ、北野村長さんの夢は続くでしょう。そして私達カッパをも楽しませて下さい。

益々のご発展をお祈り申し上げます。

カッパ館の開館に寄せて

堺かっぱ村　村長　和田　寛

「龍ちゃんのカッパ館」の開館おめでとうございます。念願成就、北野館長のお喜びもひとしおのことと存じます。私もこの日のくるのを鶴首してまちわびておりました。河童に関しては日本一、いや世界一の「龍ちゃんのコレクション」がベールを脱ぐ日でありますから・・・このコレクションには、ありとあらゆるジャンルの河童が七〇〇〇体あまり集められておりますが、特に目を瞠らされるのは、館長自身の考案によるオリジナル作品で、「サッカーワールドカップ」「一〇〇人の楽団」「よさこいソーラン祭り」等の河童大群像の迫力は他の追随を許さないものであります。

私は、河童譚という目に見えないものを数十年にわたり収集をしておりますが、時には視覚でとらえ得るものを集めているコレクターの方々を羨ましく思う事もあります。北野館長本当の勝負はこれからです。頑張って下さい。

※斉藤大統領、和田村長両氏の記事は「龍ちゃんのカッパ館」オープンの祝辞から転載いたしました。

かっぱ村を開村して十年がすぎました。

板橋かっぱ村・京都かっぱ村・浜名湖かっぱ村・武蔵野かっぱ村の四ヵ村が「石の上にも三年」ならぬ十年を経過しました。

皆さんで祝福すると同時に応援してまいりましょう。

十余年を想う

武蔵野かっぱ村

村長　山崎　芳徳

武蔵野かっぱ村は平成六年一月に二十五名で発足し、同年十月に居酒屋で開村式を行いました。

開村以来三年間助役を務めておりましたが、当初から、村としての運営がなかなか思うように行かず必ずしも順調とはいえませんでした。

河童連邦共和国の建国者であった板久安信官房長官とは古くから個人的にも親交があり、何かにつけて協力を依頼された関係があり、忙しい河童としての日々を過ごしておりました。

思いおこせば、河童サミットでは開催前日から現地入りし、翌日、早朝から板久さんと二人きりで会場の設営、昼食を取る暇もなく、参加者の皆さまをお迎えし、懇親会では自分の席がないこともありました。

こうした体験から実行委員会の必要性を主張したことが、今日の実行委員会の形体につながったものと思います。

いずれにしましても、板久さん亡き後の実行委員の方々は大変なことと思いますが、更なるご活躍を期待しております。

余談となりましたが、武蔵野かっぱ村開村三年後は、一人河童として歩む決意をし、武蔵野かっぱ村『一人旅編集局』を一人で立ちあげ、武蔵野河童ニュースを発刊しました。その間、河童仲間の温かさにふれ、時に

(四頁につづく)

河童連邦共和国推薦図書　よみがえれ！『宝の海』有明海　広松　伝著・藤原書店　税込価格一五七五円

河童連邦共和国推薦図書「増補 河童を見た人々」高橋貞子 税込価格二一〇〇円 岩田書院

は、わびしい思いを味わいながら、河童の心をうったえ、河童イベントを企画し呼びかけました。

三年前に、本多弘さんと出会いました。話をするうちに、ものの見方、考え方で同調し、一緒にやっていくことを決意し、今では、相談相手として、また、片腕として不可欠の間柄となりました。武蔵野かっぱ村の盛衰はわれわれ二人にあるものと自覚を新たにしております。彼との出会いをもって、私の長い一人旅は終り、「一人旅編集局」も解散となり、誌面からその名が消えましたが、その後彼を編集長として「武蔵野河童ニュース」は現在第五十八号まで出版することができました。

ここ数年は、武蔵野かっぱ村も平静そのもので、日帰り旅行や日帰り温泉ツアー、都内の散策やカレーパーティーなどを催して村の活性化を図っています。

江東区の和舟の会の方々とも知り合いになり横十間川の舟下りを毎年の恒例行事にし、また、益子の『河童窯』の横倉さんや『みちのく河童村』村長の高橋さんとの交流も続いており、他村や近隣の方々との親交を深め充実した村づくりに努力しています。

横十間川での舟下り

ささやかな活動ですが、環境問題にも取り組んでいます。今はまだ小さな試みですが、こつこつと長く続けることを心がけ、少しでも地球環境の改善に役に立てばと池袋駅東口界隈の清掃をしています。今では区の清掃局の方々や一部の企業・商店も加わりすこしずつ仲間も増え、いっしょに頑張っています。

また、年に何度か所沢の森のゴミ拾いや雑草刈り、間伐などのボランティアに参加しています。こちらの方はまだまだ満足できる活動になっていませんが、積極的に協力できるように努力したいと思っています。

この十年、まだまだいろいろなことがあり、思うように書けないことが残念です。

武蔵野かっぱ村はマイペースで頑張ります。末永くよろしくお願いいたします。

浜名湖かっぱ村十年を想う

浜名湖かっぱ村
村長　名和　容子

小島功アートギャラリーのお手伝いをさせていただいたのがご縁で河童を知り、河童連邦共和国の国民になってから先輩河童のご指導を得て浜松近在の河童好きが集まり浜名湖かっぱ村を開村しました。もう十年が経ったのですね。

開村以来村民は若干増えましたが、ここ数年大きな変動はありません。その間、河童がご縁で多くの方々との出会いがあり、また残念な別れもありました。

地元では浜名湖北岸の三ケ日にお住まいの内山牛松画伯とも親しくしていただき、ほのぼのとした河童をたくさん描いていただきました。河童サミットでは全国各地の河童さんとお話が出来、また台北かっぱ村の皆さんともお知り合いになり初めての海外旅行も経験しました。

三年前には浜名湖西かっぱ村とご一緒に浜松河童サミットを開催する事も出来ました。記念にいただいた河童の石像は佐鳴湖畔で環境破壊がこれ以上進まない様に日夜目を光らせております。

開村以来親しくしていただいた内山画伯、板久河童、土屋大統領が河童天国へ先立たれ、一時は悲しい思いをしましたが浜名湖かっぱ村村民は「水は命・河童は心」を合言葉に近隣・全国・海外の河童さん達との親交を大切にしてまいります。今後とも宜しくお願いいたします。

記：平成十七年十月吉日

シリーズ　かっぱと私(50)

九州河童巡りの旅

牛久沼かっぱ村　代表　江崎　茂男

新秋の二日間を利用して九州へ河童巡りの旅へ出かけた。

博多からリレー特急つばめに乗り久留米へ。久留米は河童に縁の深い町で、「くるめラーメン」も河童の絵を商標にしている。昼食を食べた「さわ荘」も壁一面に河童の川柳画が描かれていた。

満腹になったところで水天宮へ。水天宮は壇ノ浦の合戦で亡くなった二位の尼や建礼門院、安徳天皇を祭神として女官按察使局(あぜちのつぼね)伊勢が祀ったことに始まる。源平合戦に敗れた平家の武将は平家蟹に、女性は河童になったといわれる。ここ水天宮は河童発祥の地のひとつである。

水天宮
河童が神の使者となる

紫峰

中国大陸から球磨川に流れてきた九千坊も、加藤清正に追われて筑後川に逃げてきたという。その後、水天宮の神の眷属となり、久留米藩主の有馬公が江戸箱崎に水天宮を観請したときには九千坊も江戸へやって来ている。その時、利根川の祢祢子(ねねこ)かっぱに恋をしたそうである。

次の目的地は田主丸(たぬしまる)。最近できた河童通りにはモダンな可愛い河童が並ぶ。残念なことにその幾つかはなくなっていた。

田主丸の駅舎は河童の顔になっている。写真では昔から知っているが実物を見て大感激。

駅の資料室には小川芋銭が牛久村の河童を描いた「河童百図」(龍宝閣昭和三十一年発行)があり二重の感激であった。

ひばり川では各種河童と戯れた後、あけぼの屋に寄って「河童のへそ」をお土産に買った。

その日は近くの原鶴温泉に泊まる。

河童旅
疲れを癒す露天風呂

紫峰

次の日は河童のミイラを観たくて伊万里へ。

伊万里は焼き物の町で、町中の各所に古伊万里の大きな人形や壺が配置されている。カブトガニの生息地としても有名である。しかし、私の目的は松浦一酒造の「かっぱの酒蔵」。

河童のミイラを見るのは初めてであり大感激。みのもんた氏も某先生を連れてみえたそうだが、テレビで放映されたかどうかは定かではない。発見された経緯を社長の田尻徳麿氏に聞いたが、徳麿さんが河童連邦共和国の伊万里大使だということもわかり、河童酒を二本買って帰った。

ミイラ観て
牛久河童の高笑い

紫峰

駆け足の旅であったが、長年行きたかった所へ今回やっと行くことができ、本当に有意義な二日間であった。

私はまだ東北の遠野へ行ったことがない。次は遠野へ是非行ってみたい。

故郷物語「かっぱと力士一夜川」文芸社　小島昭生・文　守山快之・絵　一五七五円（税込み）

河童かっぱカッパ
村だより・国だより

鎌倉荏柄天神社の絵筆塚祭に参加して

利根川かっぱ村　松本　晃介

かっぱ筆塚祭・絵筆供養祭に河童連邦共和国では年中行事の一つとして参加しているが、今年も十月九日（日）、小雨降る中、鎌倉「荏柄天神社」において執り行われた。

河童の参加者は二十五名で、先ず小島功先生（河童連邦共和国名誉顧問）を囲み記念撮影のあと神事に参列した。

神事は、みやびなる雅楽の調べの中厳かに執り行われた。続いて、かっぱ絵はがきコンクールに応募された「かっぱ絵」の中から優秀作品に対する表彰が行われた。

私もこの行事には今まで何回か参加しているが、今年は雨の中にも拘らず大勢の方が参加されていてすばらしかった。

なかでも、境内で漫画家の先生により似顔絵を描いてもらっている人の真面目な顔つきや、かっぱ絵で表彰され記念品を持って嬉しい顔をしている子供達の姿は微笑ましい光景であった。

なお、いつもは参道の両側に漫画家の先生方の奉納された絵の行灯が並べられるが、今年は雨天のため社殿に展示されたため参道での祭りの雰囲気が半減したのはおしかった。

その後、河童の仲間は天神下の天満亭に移り懇親会（直会）を開催、田辺事務局長の挨拶に始まり、旧知の方、そして新しい方等イタリアからの河童さんも参加、国際色のあるメンバーで、それぞれによる自己紹介といろいろな話題について紹介され、今までとはまたちがった雰囲気の楽しい懇親会であった。

◆河童連邦共和国がCSTVミステリーチャンネル「ムー不思議リポート」で紹介されました。

内容は河童伝承にスポットをあて、豊源寺（かっぱ寺）・おいてけ堀等河童づくしです。番組の中では安見兼太郎代表理事・田辺宏守副大統領が河童をPRしています。

（録画ビデオテープは事務局にあります。）

かっぱ案内人・小島昭生のかっぱの新刊絵本紹介

郷土のかっぱ伝説を研究して、創作民話を書き続けている自称かっぱ案内人・小島昭生さん（かっぱ新聞第一四三号・四ページで紹介）の新刊、故郷物語「かっぱと力士一夜川」が十月に発売されました。

第十回日本の絵本賞で奨励賞を受賞した作品です。

かっぱの申し子、市作は江戸の大相撲で暴れに暴れまくった。暴れ川九州一の母なる大河、一夜川（筑紫次郎）のし二名で……。

実在した力士の郷土愛とかっぱの物語絵本です。

（編）

おいてけ堀カッパ村から

十月四日の村会議で辻忠城さんが新しい村長に選出されました。

斉藤哲清大統領（前村長・名誉村民）の後を引き継がれたことで、大いに責任を感じておられるようです。ご活躍を期待しております。

（編）

さいたまかっぱ村誕生

《祝開村》

十月二十三日、河童大学かっぱ村の今井勝さんが、さいたま市で新しいかっぱ村をたちあげました。ご夫妻でのスタートです。みんなで応援しましょう。

（編）

（八頁につづく）

河童連邦共和国推薦図書・和田寛編著『河童伝承大事典』岩田書院　税込価格　九九七五円

河童漫遊記(91)

青森県・八戸市

堺かっぱ村　村長　和田　寛

東北新幹線の「八戸駅」から八戸線に乗り換えると十分足らずで「本八戸駅」に着く。駅南口の前の高台に広がるのが「八戸城址」で、寛文四年(一六六四)十二月に八戸藩の誕生とともに南部家の居城と定められたところである。

八戸城址は、馬淵川右岸の沖積低地に突き出た海岸段丘の北縁端に位置し、標高約二十メートルの段丘崖を利用して築かれたもので、本丸は城地の北西隅に位置し、現在の「三八城(みやぎ)公園」敷地内と「三八城神社」境内にあたる。

初代藩主は南部直房で、現在整備中の三八城公園には、直房公の像や八戸城址の碑が建てられている。

八戸は明治四年(一八七一)の廃藩置県までの二百年余、八戸南部家二万石の城下町として栄え、二重の堀で囲まれた城の南に城下町がつくられ、町並みは西南から北東の方向に細長く広がっていた。

現在、八戸の市街地には藩政時代を偲ぶ建造物は、ごくわずかしか残っていないが、町割りはほとんど変わっておらず、江戸時代の地図を持って歩いても充分道をたどることができるといわれているほどである。

しかし、江戸時代の地図で町の周辺を見ると、やたらと堤(溜池)が目につく。大きなものだけ拾い出しても、売市堤、沢里堤、類家堤、館越堤、鍛治丁堤などがあるが、今では埋め立てられ、その姿を見ることはできない。

さて、今回の河童譚は、その堤の中の一つ、鍛治丁堤に関するものである。

昔、馬淵川沿いの沼舘というところに住んでいた男が、所用があって八太郎沼の側を通りかかると、メドツ(河童)が出てきて、「お前、どこへ行くのだ」と聞いたので、「吹上へ行く」というと、「それなら、カンチョウツツミのメドツにこれを渡してくれ」といって一通の手紙を託された。土地の人は鍛治丁堤のことをカンチョウツツミと呼んでいたのである。

男は、その手紙を持って先を急いでいると、途中で知り合いの男に出会い、「その手紙を見せてみろ」といわれたので、手紙を渡すと、彼はその手紙を開き、「この手紙を持っていけば、お前は殺されるところだったぞ。よし、俺が書き直してやろう」といって、「この男は親切だから、宝物を渡せ」と書き換えてくれた。もとの手紙には「この男は紫尻でうまいから、取って食え」と書いてあったのである。

男は鍛治丁堤に来て、「八太郎沼から手紙を預かってきたぞ」というと、沼の中からメドツが出てきたので、手紙を差し出すと、メドツはそれを読んで、「宝物は一代ものか、二代のものか」と聞いた。そこで、二より一のほうがよかろうと思って、「一代もの」というと、小さい石の臼をくれた。

その臼は、回せばいくらでも金の出てくる不思議な臼だったので、この男は、たちまち長者になり、鍛治丁堤近くへ移ってきて、その近辺に広い田んぼを開き、大勢の人を使って米を作らせたので、毎年、秋には沢山の収穫があり、家は大いに栄えた。

ところが、その長者が病で死ぬと、その家は一代限りで滅びてしまった。

その長者が住んでいたところが今の「長者山」で、米糠を積んだところが「糠塚」だという。

現在、長者山の山頂には「新羅神社」が祀られており、主祭神は素戔嗚尊と新羅三郎源義光命である。

ところで、この山に関して、先述の河童伝説とは別に次のような義経北行伝説が伝わっている。

藤原秀衡の死後、源義経は平泉からの脱出先を探していた。そこで、義経の家来である板橋長治と喜三太の二人がこの地に来て、義経の居所をこしらえようと、柴を回したり、木を植えたりして、みだりに人が入り込まないようにしたといわれており、昔は「長治山」と呼ばれていたようである。

また、この地の近くにある「板橋」という地名は板橋長治にちなんだもので、「糠塚」という地名は義経主従が糠を捨てたところだともいわれている。

なお、一説によると、往古は長者山のことを「桜山」と称していたということであるが、今も桜の名所として市民に親しまれている。

(次号につづく)

河童研究家

ムー・スーパーミステリー・ブックス『失われた異星人「河童」の謎』飛鳥昭雄・三神たける共著　税込価格一〇二九円　新書判

大統領府事務局からのお知らせ!

◆平成17年度の国税（会費）納入方、よろしくお願い申し上げます。

新たに河童連邦共和国の国民になられた方々

陳　淑湛（台湾・台北）
陳　淑娟（台湾・台北）
鳥居　秀康（埼玉・川越）
鹿間　廣治（山形・寒河江）
赤岩　藏一（東京・小金井）

◆十月九日（日）恒例の鎌倉・絵柄天神社「かっぱ絵筆塚まつり」に約三十名の河童が参加しました。

今年、記念にいただいた扇子のデザインはアンパンマンで有名な、やなせたかし先生の河童絵でした。

直会（懇親会）はいつもの天満亭で行われ、河童仲間の交流を深めました。

◆十月一六日（日）「龍ちゃんの河童館」オープン前日、オープンセレモニーと披露パーティーに全国から沢山の河童が集まり盛大なイベントとなりました。

館長である北野龍雄・静岡かっぱ村村長が河童館のオープンを前に、今後の運営ならびに河童収集について心強い抱負を発表されました。

◆河童連邦共和国
各村対抗のど自慢大会
◎開催日時　平成一七年十一月二六日（土）
◎場所　麦酒館1F
ビヤステーション両国
東京都墨田区横網一―三―二〇　JR両国駅横
TEL：〇三―三六一三―五二五二
◎予定時間　一五時から一八時三十分
◎選手　三～四名で一組
上位三名の合計点で競争。応援団大歓迎、入賞に影響か。
◎参加費用　五千円
優勝、上位入賞者の賞品バイキング　飲み放題（二時間つき）
◎申込み　出場者名、曲名を記入して申し込んで下さい。出場者多数の場合先着順になります。
◎申込み先　大統領府
TEL・FAX：〇三―三八二八―三〇五四
◎審査委員長
田辺宏守　他
十一月一五日までエントリー受け付中です。まだ間にあいます。
ご声援の方もどうぞ。至急事務局へFAXでお申込みください。

◆大統領所属の会員の方には、進んで、新しい村創りをしていただくか、任意にどこかのかっぱ村に移動なさるよう以前からお願いしておりますが、なかなか具体的に進んでおりません。

平成十八年度（来年四月一日）から大統領府所属の会員は名誉顧問・大統領・副大統領・理事を含む役員ならびに特別委嘱会員のみとなり、その他の会員は新しいかっぱ村、仮称「水辺かっぱ村」所属で事務局所管となります。

また、所属の決まらない新会員の方は暫定的に水辺かっぱ村在籍となります。不明な点、ご質問等は事務局へお問合せください。（大統領府）

水辺

斉藤哲清新大統領が提唱された「河童の日」の制定についてですが、ぜひ、皆様のご意見・ご提案を事務局へお寄せください。

（参考までに国や国連の定めた「水関連の日」は次のとおりです。）

①水の日
八月一日
②水の週間
八月一日～七日
一九五一年五月三十一日閣議了解より、毎年、国・地方公共団体及び関係諸団体が連携して「水は限りある貴重な資源です」を合言葉に各種の行事を実施しています。
③川の日　七月七日
一九九六年の河川法により定められました。
④国連水の日
三月二十二日
(World Day for Water)
一九九二年十二月二十二日国連総会で決議され、水資源の保全・開発等に関して、普及啓発活動を行うことが提唱されています。

河童連邦共和国推薦書・大野　桂著『河童の研究』三一書房　税込価格二六二五円

河童連邦共和国の名刺（水色で河童マーク入り）の注文承ります！
百枚入りで三〇〇〇円＋送料（二七〇円）。原稿を添えて大統領府事務局まで！

本紙掲載記事・図等の無断転載・転写を禁じます。

次のカッパ新聞は1月1日です。